

## ★マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント研究会 (EMM)

専門委員長 伊藤彰則 副委員長 川村正樹・日置尋久

幹事 藪田光太郎・岩田 基 幹事補佐 生源寺 類・藤吉正明

日時 1月30日(月) 13:30~18:00

31日(火) 10:00~14:00

会場 東北大学電気通信研究所(仙台市青葉区片平2-1-1. JR仙台駅より徒歩約20分. <http://www.riec.tohoku.ac.jp/> TEL {022} 217-5461 坂本修一)

議題 臨場感生成, ユニバーサルメディア, デジタルエンタテインメン, 一般

30日

1. Pure Dataによる音響教育の可能性 ○青木直史・藍 圭介(北大)
2. Investigation of head-related modulation transfer function for monaural sound localization  
○Nguyen Khanh Bui・Daisuke Morikawa・Masashi Unoki (JAIST)
3. 空中伝送に頑強な音響電子透かし同期手法の一検討 ○近藤和弘(山形大)・山田丈二(アルパイン技研)
4. 非負値行列因子分解を用いた音楽電子透かし法の埋め込み多重化に関する検討  
○村田晴美(中京大)・萩原昭夫(近畿大)
5. 楽曲の特徴や歪みエフェクトを活用した電子透かし技術の提案 ○松永悠斗(北大)・小嶋徹也(東京高専)
6. On Some Variations of Information Hiding Strategies Based on Complete Complementary Codes  
Tetsuya Kojima (NIT, Tokyo College)
7. [招待講演] Recording, Measuring, and Reproduction for Acoustic Virtual Reality  
Park Kyoungsoo (Seoul National Univ.)

31日午前

1. SIFT特徴点を利用した電子透かし法のIHC ver. 5に基づく耐性評価 ○内田洸太・川村正樹(山口大)
2. ヒストグラムの疎性を利用したHDR画像のためのパラメタ記憶不要な可逆情報埋込法  
○大石 涼・藤吉正明・貴家仁志(首都大東京)
3. 特定の位置からの復号を目的とした自己復号型ランダムグリッド ○兼田真照・生源寺 類(静岡大)

31日午後

4. A model for spatial sound systems comprising sound field recording, spatial editing, and binaural reproduction  
○Cesar Salvador・Shuichi Sakamoto・Jorge Trevino・Yoiti Suzuki (Tohoku Univ.)
5. マイクロ間隔マイクロホンアレイの基本特性に関する考察  
清水源也・○小澤賢司・伊藤将亮・森勢将雅(山梨大)・坂本修一(東北大)

◎30日研究会終了後, 懇親会を予定していますので, 奮って御参加下さい。

☆EMM研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月6日(月), 7日(火) 宮古島マリンターミナルビル [1月12日(木)] テーマ: 画質・音質評価, 知覚・認知  
メトリクス, 人間視聴覚システム, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>